

# ほけんだより

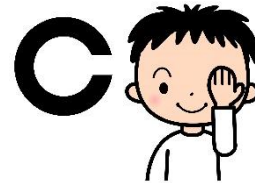
健康診断号  
No.2

令和6年4月17日  
川崎市立西菅小学校  
保健室

4月19日(金)は健康診断の中でも、子どもたちが一番楽しみにしている発育測定(身長・体重)です。また、今年度から視力検査・聴力検査も同日におこないます。健康診断を通して、子どもたちが自分の身体や健康に目を向けられる時間にしていきたいと思います。



## からだチェック



発育測定(身長・体重)・視力検査・聴力検査

をおこないます

### <日程・対象学年>

1・2・3・5年：発育測定・視力検査・聴力検査

4・6年：発育測定・視力検査

### <持ち物・準備>

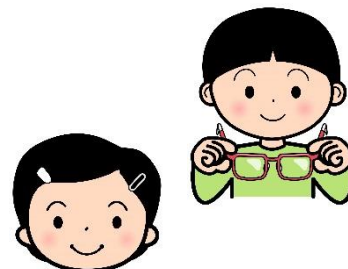
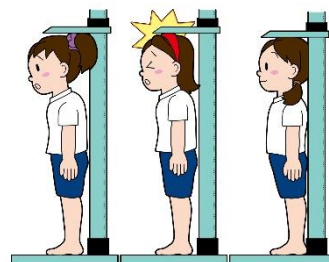
○体育着を着用しておこないます。

○髪を頭の上や真後ろ(ポニーテール等)でまとめないようしてください。

○メガネやコンタクトを使用している人は、着けたまま検査をします。忘れずに持ってきてください。

○事前に耳の掃除をしましょう。

○前髪の長い子は、目にかからないように留めてきてください。



## クイズ

ひと

ほね なんほん

人のからだには骨が何本あるでしょうか？

①約50個

②約100個

③約200個

こたえ

# 答え

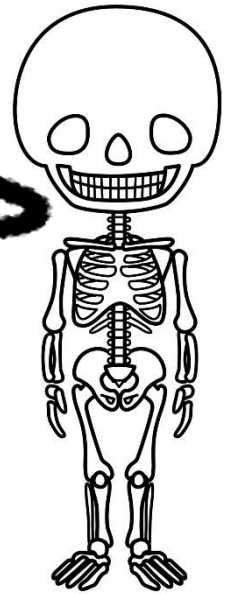
③約200本



ひとのからだは約200個もの骨の組み合わせで支えられています。

骨はからだを支えるだけでなく、内臓を守ったり、カルシウムなどのミネラルをためておくはたらきをしています。

また、筋肉と協力して、立ったり歩いたりといった運動をするはたらきもしています。



赤ちゃんの骨は約350個です。

成長していく途中で骨と骨がくっ

いていくので、赤ちゃんの骨の方が多くなっています。

からだの中で一番大きい骨は、

太ももにある「大腿骨」とよばれる骨で

す。身長のおよそ1/4の長さになります。

一番小さい骨は、耳の中にある「あぶみ

骨」です。約3mmで、足の小指の爪く

らいの大きさです。

